

【一】 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。(1～8は段落番号を示す)

問題文については、著作権の関係で掲載いたしません。

問一、文中の傍線①～⑤について、カタカナを漢字に、漢字を平がなに改めよ。

問二、文中のⅠ～Ⅲに入る最も適切な語句を、次のア～オの中からそれぞれ選び記号で答えよ。

ア したがって    イ さらに    ウ なぜなら

エ ところで    オ ところが

問三、文中の傍線1「そうした体験」とは、どのような体験をいうのか。文中にある「愛着と嫌悪」「体験」という語句を用いて説明せよ。

問四、文中の傍線2「そこ」とは何を指すのか。

問五、文中の傍線3に関連した次の文章で、A～Cに最もふさわしい語句を本文中より抜き出せ。

日本人がヒロインの『蝶々夫人』の舞台を鑑賞するとき、日本人はAでありつつBでもある。つまり、眼差しのCでありつつ客体であるという立場にいる。

問六、文中の傍線4について、筆者が「検証する」必要があるとしていることを第7段落から三十字以上三十五字以内で抜き出し、その最初と最後の五字をそれぞれ抜き出せ。

問七、文中の傍線5について、西洋が『蝶々夫人』のヒロインである東洋女性・日本人女性に「発見しなかった」という「女性的なもの」とは何か。文中の語句を用いて説明せよ。

【二】次の文章を読んで、後の問いに答えよ。(1～10は段落番号を示す)

問題文については、著作権の関係で掲載いたしません。

問一、文中の傍線①～⑤について、カタカナを漢字に、漢字を平がなに改めよ。

問二、次の一文は文中のどの段落の先頭に挿入すればよいか。その段落番号を答えよ。

もう一度申し上げましょう。

問三、文中のⅠ～Ⅲに入る最もふさわしい語句を次のア～オの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。

ア だから    イ つまり    ウ むしろ    エ しかし    オ 例えば

問四、文中の傍線1とはどのような知識のことか。文中より十五字で抜き出せ。

問五、文中の傍線2の具体例として最もふさわしいものを、次のア～オの中から一つ選び記号で答えよ。

ア 「ら抜き言葉」の仕組み    イ 人類の起源    ウ 物体が落下する原因

エ 宇宙がどのように終わるか    オ 美味しいカレーの作り方

問六、文中の傍線3の理由を二十字以内で文中の語句を用いて説明せよ。

問七、次のア～オの中で本文の内容として最もふさわしいものを一つ選び、記号で答えよ。

ア 人工知能をつくるためには学校での学びに楽しさを見出すことが大切である。

イ 失敗を恐れずに未知の領域に積極的に取り組むことが大切である。

ウ 行動する前に自分でよく考えて失敗しないようにすることが大切である。

エ 自分で興味があることを見つけ、専門書を読み込むことが大切である。

オ 誰かが答えを見つけておいてくれたことを楽しく学ぶことが大切である。